

之ニ對シテ地主ハ事業ノ性價カ法律ニ基ク公共事業ナルコト及經濟的ニ既ニ多大ノ出費アリテコレ以上應シ難シト強硬ニ反對シテ區劃整理組合ハ時ニ地主組合ノ觀ヲ呈シ此ノ機會ニ團體ノ力ニヨリ豫テ欲スル土地引上ヲ断行セントシテ爭議ハ深刻化スル虞レアルノミナラズ都市附近ナルガ故ニ世人ノ注意ヲ喚起シ無産党ノ党勢擴張ノ具トナリ時ニ市当局ヲ相手取りテ政治問題化スルコトアリ。

二福岡縣下ニ於ケル區劃整理ニ伴フ小作爭議

福岡縣下ニ於ケル區劃整理ニ伴フ小作爭議ノ發生セシハ昭和五年一月福岡市南部區劃整理組合第二期工事ニ始マル此ノ解決方法カ比較的小作人ニ有利ナリシ爲メ爾後之ニ倣フモノ生シ延テ八北九州各地ニ及ビ爭議件數十件

調停申立件數三件未解決ニテ目下爭議中ノモノ四件アリテ尚各地ニ波及セントスル形勢ニアリ。其ノ中主ナルモノ左ノ如シ。(附表參照)

(1)福岡市南部區劃整理組合第二期工事

關係組合 全日本農民組合九州同盟會

關係小作人 四十四名

關係小作地 五方八千坪(内道路用地トシテノ潰地四千四百坪)

發生年月日 昭和五年一月

解決年月日 昭和五年二月六日

福岡市ハ南部地方ノ發展ニ備フル爲昭和三年十一月南部區劃整理組合ヲ設立セシメ昭和五年初頭其ノ第二期工事ニ着手センカ地元大木部落(永平社)ノ關係小作人四十四名ハ本工事ニ反對ヲ唱ヘ全日本農民組合幹部藤崎卓著ノ